

# CMI 株式会社

横浜市鶴見区東寺尾中台20-3-301

お問合せ電話: +81-45-717-8575

## 中国 低硫黄石油コークス 再値上げ

### 1. 低硫黄石油コークス市場

5月中旬、需給逼迫で一部の大手メーカーが低硫黄石油コークス価格を1トン当たり200～300元（0.38～0.57万円。1元=19.12円で換算、以下同。）引き上げた。

5月20日現在の低硫黄石油コークス価格を表1に示す。

低硫黄仮焼コークス市況は安定して推移しており、その価格は1トン当たり11,100～13,000元（21.22～24.86万円）となった。原料価格の変動がなければ、低硫黄仮焼コークス市況は短期的に安定して推移すると予想されている。

表1 低硫黄石油コークス価格（5月20日現在）

メーカー	規格	価格		前週比 (%)
		人民元 (元/トン)	円換算 (万円/トン)	
大慶石化	1#A	9,000	17.21	2.27
撫順石化	1#A	9,000	17.21	3.45
大港石化	1#A	8,150	15.58	-0.37
錦西石化	1#B	8,200～8,300	15.68～15.87	0.00
錦州石化	1#B	7,800	14.91	0.00

出典：ICC 資訊整理

### 2. 低硫黄石油コークス下流市場

下流の電気炉メーカーの稼働率が低いため高価な製品の取引が低迷しているが、5月中旬の黒鉛電極市場は安定している。黒鉛電極メーカーが原料のニードルコークス、石油コークス価格の高騰や黒鉛化需給逼迫などに直面しているものの、コロナ影響の縮小につれ黒鉛電極需要の上昇が予想されている。黒鉛電極需要の回復は低硫黄石油コークス市場にとって朗報だ。

負極材料の出荷量はコロナの影響で減少していたが、メーカーが積極的に増産計画を進めており、生コークス市況の好調を支えることが期待されている。

### 3. 低硫黄石油コークス市場見通し

下流の負極材料市場では依然として低硫黄石油コークス需要が高まっている。見通しでは黒鉛電極市場の低硫黄石油コークス需要が回復するとしている。

低硫黄石油コークスの価格は需給逼迫により短期的に高止まりが予想されている。

情報源：ICC 資訊より整理作成。